

市民税・県民税の申告について

申告期間は、2月16日（水）から3月15日（火）（土、日、祝を除く）です。

税務課では、以下の日程で休日申告受付及び出張申告受付を開催いたします。なお、マイナンバーの記載と、番号確認及び本人確認書類が必要です。御留意ください。

- 申告時に必要なもの
 - ①申告書
 - ②源泉徴収票（無い場合は、給与明細など収入の内容がわかるもの）
 - ③生命保険料、地震保険料の控除証明書
 - ④社会保険料の確認書・領収書等
 - ⑤医療費控除の明細書
 - ⑥配偶者特別控除を受けようとする人は、配偶者の収入のわかるもの
 - ⑦営業などの事業所得や不動産所得の申告をする人は、収入・経費の明細書
 - ⑧マイナンバーと本人確認ができる書類
 - ⑨代理で申告される場合は、納税義務者本人のマイナンバーが確認できる書類（写しも可）

■休日申告受付及び出張申告受付の日時

受付日	受付時間	受付会場
2月19日（土）	午前9時～午後3時	田辺市役所税務課
2月24日（木）	午前9時30分～正午	新庄公民館

■問合せ 税務課市民税係 0739-26-9920

資源回収について

2月の古紙拠点回収日は、
9日（水）です。
○「紙紐」でくくってください。
○「回収日の朝」に出してください。
「ビン・缶類」につきましては、毎日持込み可能ですが、深夜・早朝の持ち込みは近隣の方への御迷惑となりますので、禁止しています。
皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

移動図書館「べんけい号」運行日程

場 所	日 時
新庄公民館前	2月1日（火）※中止
	3月1日（火）16：00～16：30

※貸出カードを御持参ください。

第36回田辺春季俳句大会

3月27日（日）に開催予定の「第36回田辺春季俳句大会」の作品の公募を以下のとおり行います。皆様奮って御応募ください。なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、内容変更及び開催を中止する場合があります。

- 主催 田辺市俳句連盟・田辺市中央公民館
- 大会部門
 - （1）一般の部
 - （2）小学生の部
 - （3）中学生の部
- 応募方法
 - （1）未発表の作品5句1組（一人あたり最大5組まで。中学生以下は2句1組。）
 - （2）整理料1組につき1,000円。応募の際に大会事務局へ納入（中学生以下は無料）。
 - （3）作品は所定の投句用紙又は原稿用紙に楷書で丁寧に書き、マスを書けずに上部から連続して書いてください。なお、前書き及びルビは付けないでください。
 - （4）俳号のほか、住所、氏名及び電話番号を記載してください。
- 受付期間 2月1日（火）～2月28日（月）※当日消印有効 ※中学生以下は2月25日（金）まで
- 申込み及び問合せ 田辺市俳句連盟事務局（生涯学習課内）
〒646-0028 田辺市高雄一丁目23番1号
TEL 0739-26-4925 FAX 0739-25-6029

新庄公民館サークル
俳句同好会 習作 睦月

男の孫に成人式の新スーツ
手作りのメ縄かけて一トくぎり
オリオンへ突込む飛機の星となる
裏白のちぢれ巻きたる今日四月
元朝や未だ明け遺らぬ無音界
葉ぼたんの色んな彩を包み込み
冬の星トランペットの響きけり
神に在す島に曙光さす淑気

加藤 榮子
中谷 悦子
堀 あや子
山本 さざ子
山中 晴美
愛洲 みよし
市田 みさき
松本 武千代

令和4年
2月
如月/FEB
新庄公民館
だより

発行：田辺市新庄公民館
館長：小山裕史 主事：田上拓未
〒646-0011 田辺市新庄町2031番地の3
TEL:0739-22-1606 FAX:0739-23-1648
公民館区内統計情報（令和3年12月末）
【人口：5,793 世帯数：2,904】

第28回グラウンドゴルフ大会を開催します

第28回グラウンドゴルフ大会の参加者を以下のとおり募集します。スティックの貸出しもしていますので、初めての方でも大歓迎です。参加を御希望の方は、新庄公民館までお問い合わせください。

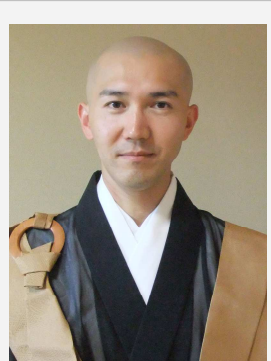
- 日時 令和4年3月6日（日）
 - ・受付 午前8時30分～
 - ・試合開始 午前9時～
- 【雨天の場合】
当日午前8時に開催可否を判断し、開催不可の場合は、13日（日）に延期します。
- 会場 新庄愛郷会広場（新庄公民館横）
- 参加資格
 - ・新庄公民館区内に在住の方
- 参加費 無料
- 申込締切 2月24日（木）
- 申込み及び問合せ 新庄公民館 0739-22-1606



【御注意】新型コロナウイルスの状況により予定を変更する場合があります。御了承ください。

「人権を考える集い」上映会のお知らせ

- 講演 音楽法話～心に太陽をくちびるに歌を～
 - 講師 関守研悟さん（聖福寺住職）
 - 日時 令和4年2月25日（金）
午前10時～（約60分）
 - 場所 新庄公民館 研修室
 - 問合せ 人権推進課 0739-26-9912
- ※参加を御希望の方は、事前に新庄公民館（0739-22-1606）まで御連絡ください。
※録画した講演の上映会です。
※新型コロナウイルスの状況により予定を変更する場合があります。



●プロフィール●
1972年生まれ、和歌山県白浜町出身。同町、聖福寺の住職。早稲田大学法学部を卒業、花園大学大学院博士後期課程卒業、文学博士（仏教学）。
コロナ禍の今こそ心穏やかに生きる道しるべになるようにと、「音楽法話」を各地で行っている。

新庄分団車庫 高台へ移転【3月6日運用開始】

これまで、新庄分団車庫は、名喜里地区と内之浦地区の2ヶ所を活動拠点として運用していましたが、2ヶ所とも津波の浸水エリアに位置することから、両車庫を統合し、新しく高台にある橋谷避難広場の近くへ移転することになりました。
今まで以上に災害に強い防災拠点施設とすることで、地域の安心・安全に努めます。
また、新庄愛郷会様から、防災力の向上に役立てるため、建設費用の一部を御寄付いただきました。
■問合せ 田辺市消防本部消防総務課
0739-26-9953



＜概要＞ 木造2階建て 299.20㎡
1階：152.91㎡ 2階：146.29㎡
車庫、待機室、会議室等

新庄中学校から

○和大学生による復興まちづくりワークショップ

12月17日に、和歌山大学システム工学科の学生、大学院生4名によるワークショップが開かれ、3年生が学習しました。

◆テーマ

「新庄地域の未来図-発災後のまちづくりについて考える」

◆学習内容

1. 復興まちづくりとは
SDGsと防災のつながり、発災前に行う災害対策、大学での研究概要について説明を受けました。
2. 新庄の未来に残したい景色・場所の抽出
3つのテーマに沿って、新庄地域で思い入れのある景色や場所を地図上にプロットし、残したいものが詰まった新庄未来図を完成させる。
3. 30年後の新庄のまちを計画
用途やテーマ（住宅エリア、商業エリア、公園エリア、高台エリア）を分けて、グループワークを行う。
4. 発表とまとめ
各班のまちづくり案を発表、和歌山大学案との比較を行う。
5. フィールドワーク
土日にタブレットを持ち帰り、各自、思い入れのある景色、場所を写真撮影してくる。



◆振り返り

- ・いつもは、防災対策にしか目が向かなかったけど、復興対策を考えられて新鮮だった。また、新庄について知る良い機会になった。
- ・あらためて、新庄のよさを知ることが出来て良かった。もしもの時に備えて、新庄の町の良さを守りながら、災害のことを考えられて良かった。
- ・新庄に住んでいるけど、新庄の良いところやどこに何を建てたらいいか等を考える時、私はあまり新庄について知らないんだなと気づかされた。今回の授業を通して、新庄の良いところをたくさん知れたし、未来のために何ができるか考えることができた。
- ・今年取り組んできた未来学やSDGsとの関わりにも気づかされました。今後の進学先でもいかしたいと思いました。

- ・自分たちにも分かりやすく教えていただき、とても楽しく学習することができた。いろいろな意見を聞くことができ、いろいろな視点から考えることができた。
- ・とても分かりやすく、考える場面が多く楽しかったです。SDGsとも関連付けて、より分かりやすかったです。発災後のまちづくりを考え、今後どうしていくべきか考えることができました。
- ・今までの社会の公民分野やSDGsとつなげて考えることができ、楽しみながら学ぶことができました。クラスの人たちの好きなおとろや新庄らしさを残していくためには、どうすれば良いのか改めて考えられて良かったです。



★2月25日（金）に、和大学生によるまとめの授業を予定。

○パンジーの苗

2年生は、総合的な学習で「未来のいい新庄町につながるいい活動」というテーマで、各班で活動を行ってきました。

その中の「自然班」が、「パンジーの花で卒業式を彩る」というテーマで、種から苗づくりを行いました。たくさん育った苗を、ポットから卒業式用にプランターに植え替えました。余った70ポットを12月20、21日に販売しました。保護者や生徒の皆さんに買っていただきました。



○2月の主な行事予定

- 1日（火）通学指導
 - 7日（月）参観日・育友会総会
 - 16日（水）～17日（木）3年生三者面談
 - 21日（月）県立高校一般出願
- ※予定が変わることもあります。

小学校の様子は、各校区で配布される『藻の花』

『藻の花』
新二小だより
新庄第二小学校発行

をご覧ください。

未来へつながる道
田辺市

新庄幼稚園であ！

最近の子どもたちは、電子ゲーム機で遊ぶことが多くなっていますが、幼稚園では1月はコマやすごろく、かるた、凧揚げなどの昔ながらの遊びを楽しんでいます。

子どもは、寒さに負けず戸外に出て、元気いっぱい凧揚げを楽しみました。年長、年少共に自分なりの凧を作り、作った凧を揚げる楽しさを味わいました。年長児は、「風あるからできる」

「走らんでも上がる！風すごいな」といろいろ考えながら楽しんでいました。年少児は、「揚がった！」と作った凧が揚がる楽しさを味わうことができました。

また、コマ回しや縄跳びにも取り組んでいます。「あきらめずに頑張れば、できるようになる」と失敗しても何度も挑戦して頑張っています。年長児も年少児も、自分でコマに紐を巻いて頑張っています。縄跳びでは、年長児は「今日は、20回跳ぶ」と自分の目標に向かって、年少児は、「10回跳べた！」と跳べたことに喜びを感じながら頑張っています。



大根を収穫しました！

幼稚園の畑ですくすくと育てていたたくさんの大根。自分たちの分を収穫し、お世話になった方々へおすそ分けをしました。グラウンドゴルフの方やボランティアの山本さんなど普段から幼稚園のことを気にかけてくださっている方々に自分たちで届けました。『よかったら食べてください』と子どもたちが言う。「いっぱい取れたんやな」「おいしそうやよ」と言っていたき、子どもたちも笑顔でした。自分たちで収穫しきれいに洗った大根に声をかけてくださったことで地域の方と関わる時間ができて良かったです。

2月の予定

- 3日（木）節分集会
- 15日（火）交通安全教室
- 17日（木）英語で遊ぼう
- 18日（金）お別れ遠足 アドベンチャーワールド
- 24日（木）英語で遊ぼう

令和4年度新入園児
継続募集中です。

新庄幼稚園 電話：0739-22-3826

わんぱく保育所便り

七草の獅子舞とお餅まきをする声をかけていただき、1月7日にぽぷら組の子どもたちは大湊神社へ行ってきました。地域の季節行事を楽しませてもらって、みんな喜んで帰ってきました。

1月8日には、わんぱく持久走大会を行いました。昨年末から練習を重ねて、どんぐり組（2～3歳）、くるみ組（3～4歳）、けやき組（4～5歳）、ぽぷら組（5～6歳）の子どもたちが参加しました。アップダウンの激しい裏山のコースですが、日頃から培ってきた持久力と体力で、どのクラスの子どもたちも30分間走り続けることができ、お父さんお母さん方の応援に励んでいました。走り終えた後は、保育士たちの手作りチョコバナナ、チョコイチゴを口いっぱい頬張ってニコニコ顔。最後まで頑張ったことを喜び合いました。



卒園の日が近づいてきているぽぷら組の子どもたちは、雪遊びや、卒園製作の一つとしてカレー皿作り（陶芸）の体験もしました。

新型コロナウイルス感染症が大変心配ではありますが、これからもできる限りの対策をして、子どもたちが元気に楽しく毎日を過ごせるようにしていきたいと思います。

わんぱく学童保育所通信

寒い日が続いていますが、子どもたちは元気に過ごしています。

1月は、宿題に書初め（硬筆）の練習もあり、書き終わると子どもたちは「できました！」とうれしそうに見せてくれました。

宿題が終わると、外に出て縄跳びをしたりして遊んでいます。大縄もよくするのですが、回っている縄に入るのが難しかった低学年の子たちも上手に入れるようになってきました。

寒さに負けず、感染症対策もしっかりしながら、2月もみんなで元気に楽しく過ごしていきたいです。